

家計や環境にやさしく、もしもの災害時にも安心！

太陽光発電を導入しませんか？

電気は
買うより作る
がおトク!?

京都再エネクラブ 入会費・年会費無料!

太陽光発電 & 入会で3つのいいこと

節約
CO₂削減
防災

御家庭で太陽光発電すると、光熱費の節約やCO₂排出削減につながります。また、災害時の非常電源としても期待できます。

ポイントで
おトクに
お買い物!

御家庭で太陽光発電し、自家消費すると、市内加盟店で利用できる「さんさんポイント」がもらえます!

地域や
企業を
応援!

「さんさんポイント」で買い物することで地域経済の活性化につながります。太陽光発電によるCO₂削減量は、市内企業等に購入いただくことで、企業の脱炭素化の取組の応援にもなります。

太陽光 + 蓄電池 (V2Hを含む) を
セットで設置した方に

20万円相当

既存の太陽光に蓄電池 (V2Hを含む) を
追加で設置した方に

10万円相当

さんさんポイントを
プレゼント!

設備導入対象期間
2024年1月1日~2025年3月17日

さんさんポイント



京都市では2050年CO₂排出量正味ゼロの実現を目指し、再生可能エネルギーを生み出す太陽光発電設備等の普及拡大に向け取り組んでおり、令和4年度から、「京都再エネクラブ」を設立・運営しています。

「京都再エネクラブ」入会者は、太陽光発電による地球温暖化対策への貢献だけでなく、市内加盟店でおトクにお買い物ができ、地域活性化や企業の脱炭素の取組にも貢献することができます。

地球温暖化対策を進めるうえでは、近年頻発する自然災害など、気候変動の影響に適切していくことも重要であり、太陽光発電は、災害時の非常電源としての役割も期待できます。是非、この機会に積極的な導入をご検討ください。



京都市
CITY OF KYOTO

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT
GOALS

京都市は持続可能な開発目標 (SDGs) を支援しています。

環境にも地域にもやさしい取組！

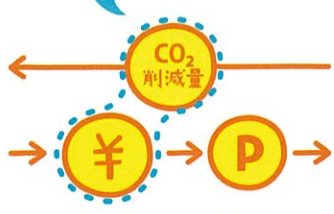
京都再エネクラブの仕組み

J-クレジット制度

脱炭素に取り組む市内企業等に
CO₂削減量を売却



市内企業



さんさんポイント
として還元



会員

さんさんポイントは

1ポイント=1円

として、京都市内の
加盟店でご利用可能



地域のお店

加盟店随時
茶集・拡大中

御家庭で太陽光発電した電力を自家消費すると、火力発電由来の電力の購入が減り、御家庭のCO₂排出量を削減することができます。

国のJ-クレジット制度は、こういったCO₂削減量を金銭価値化し、企業間等で取り引きする制度ですが、1家庭での太陽光発電によるCO₂削減量はわずかで、そのままでは十分に活用することができません。

そのため、「京都再エネクラブ」は、会員の太陽光発電によるCO₂削減量を取りまとめ、市内の企業等に売却して金銭化することで、各家庭に「さんさんポイント」として還元しています。受け取ったポイントは市内の加盟店でご利用いただけます！



CO₂排出量

10

1/10

CO₂削減量

入会資格

京都市内の住宅に、京都再エネクラブへの入会申込日から起算して2年前の日以降に、太陽光発電システムを設置もしくは太陽光発電システムの追加的設備として蓄電システムを設置している方

※今後、設備の設置を検討されている方は、設置後から申請可

京都再エネクラブへの入会の流れ！

入会資格を満たす方（設置後申請）

ポータルサイトから
電子申請システム利用のためのアカウントを作成

電子申請システムから京都再エネクラブに入会申込み
(太陽光発電設備の導入支援ポイント(最大20万ポイント)も併せて申請)

翌年度、自宅で使った電気の量が分かるデータを電子申請
システムで報告（モニタリング調査：毎年4月頃）

国のJ-クレジット制度を活用し、市内企業等へ売却！

ポイント受取後は、**加盟店でおトクにお買い物！**

(ポイント受取り定期：モニタリング調査（4月頃）から約9か月後)

注) その他入会及び申請に関わる諸条件については、ポータルサイトに掲載している京都再エネクラブ運営規約等を御確認下さい。

令和6年度

入会及び導入支援ポイント申請受付期間

令和6年4月15日 から 令和7年3月17日まで

(導入支援ポイントは先着順。申請総額が予算額の上限に達した時点で受付を終了します。)

お申込みは
専用のポータル
サイトから！



制度の詳細や加盟店の情報はサイトでご確認ください。

お問合せ

※郵送やメール・電話による申込受付は、行っておりません。

公益財団法人京都市環境保全活動推進協会

— 京都再エネクラブ・さんさんポイント 窓口担当 —

075-647-3535 平日9:00~17:00
年末年始除く



この印刷物は再生紙に自然エネルギー(バイオマス)を使用して印刷しました

この印刷物が不要になれば「雑がみ」として古紙回収等へ！



この事業は家庭ごみの有料指定袋の収入を活用しています

